

注射用アイオナール・ナトリウム(0.2)

【この薬は？】

販売名	注射用アイオナール・ナトリウム(0.2) IONAL SODIUM FOR INJECTION
一般名	セコバルビタールナトリウム Secobarbital Sodium
含有量 (1バイアル中)	200mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、催眠鎮静剤で、バルビツール酸誘導体と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳の過剰な興奮をしずめることにより、寝つきをよくし、不安や緊張をやわらげる働きがあります。
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。
不眠症、麻酔前投薬、全身麻酔の導入、不安緊張状態の鎮静

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にバルビツール酸系化合物（バルビツール酸誘導体）で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、原則として、この薬を使用することはできません。

- ・心臓に障害のある人
- ・肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
- ・呼吸機能の低下している人

- ・急性間歇性ポルフィリン症の人
- ・薬物過敏症の人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・幼児、小児、虚弱な人
- ・高齢の人
- ・頭部外傷後遺症または進行した動脈硬化症などの脳の器質障害のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の使用中は、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。
- ・この薬を続けて使用していると、薬をたくさん使いたい、薬がないといられない気持ちになるなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。特にアルコール中毒、薬物依存の傾向または過去に薬物依存の経験がある人、重篤な神経症の人は注意が必要です。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、不安、不眠、痙攣、悪心、幻覚、妄想、興奮、錯乱又は抑うつ状態等の離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。この薬の使用量や使用期間については医師の指示に従ってください。
- ・アルコール飲料は、この薬に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を行う場合には医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用したことを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用とそれぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん (ス ティーブンス・ジョンソンしょうこうぐん)	からだがだるい、高熱、発熱、まぶたや眼の充血、結膜のただれ、ひどい口内炎、唇や口内のただれ、食欲不振、赤い発疹、中央にむくみをともなった赤い斑点、陰部の痛み

重大な副作用	主な自覚症状
チアノーゼ	唇が青紫色～暗紫色になる、手足の爪が青紫色～暗紫色になる、皮膚が青紫色～暗紫色になる
呼吸抑制 こきゅうよくせい	息苦しい、息切れ
薬物依存 やくぶついでん	薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえて不眠・不安・けいれん・幻覚などを起こす

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、高熱、発熱
眼	まぶたや眼の充血、結膜のただれ
口や喉	ひどい口内炎、唇や口内のただれ、唇が青紫色～暗紫色になる
胸部	息苦しい、息切れ
手・足	手足の爪が青紫色～暗紫色になる
腹部	食欲不振
皮膚	赤い発疹、中央にむくみをともなった赤い斑点、皮膚が青紫色～暗紫色になる
その他	薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえて不眠・不安・けいれん・幻覚などを起こす、陰部の痛み

【この薬の形は？】

販売名	注射用アイオナール・ナトリウム(0.2)
形状	用時溶解して用いる注射剤 白色の粉末又は塊

【この薬に含まれているのは？】

販売名	注射用アイオナール・ナトリウム(0.2)
有効成分	セコバルビタールナトリウム
添加物	—

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
日医工株式会社 (<http://www.nichiiko.co.jp>)
くすりの相談窓口の電話番号 TEL(フリーダイヤル)：(0120)517-215
受付時間：9時～17時(土、日、祝日その他当社の休業日を除く)